



平成 29 年 10 月 27 日

各 位

会社名 アイコム株式会社
 代表者氏名 代表取締役社長 播磨正隆
 (コード番号 6820 東証一部)
 問合せ先 経営管理部長 植畑敬一
 (TEL 06-6793-5301)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 5 月 12 日に公表した平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成 30 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	12,000	600	570	440	29 円 69 銭
今回修正予想(B)	10,780	△320	△130	△70	△4 円 72 銭
増減額(B-A)	△1,220	△920	△700	△510	
増減率	△10.2%	—	—	—	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	11,821	298	△183	△353	△23 円 87 銭

修正の理由

売上高につきましては、日本市場では、LTE 回線を使用した IP 無線機など陸上業務用無線通信機器は堅調に推移し、アマチュア用無線通信機器も 9 月に投入した新製品が好評を博していることから、ほぼ想定通りとなりました。

しかしながら、海外市場では、米国公共市場における受注案件の回復が進まず、さらに海外向けアマチュア用無線通信機器の新製品投入時期の遅れや、インドネシアにおける輸入規制強化の影響が大きく、前回発表時の予想を下回る見込みです。

利益面では、売上高減少に加え、販売費及び一般管理費の増加により営業損失となり、また、経常利益及び親会社株式に帰属する四半期純利益につきましても、為替差益が発生したものの、前回発表時の予想を下回る見込みです。

なお、通期の業績予想につきましては、現在精査中であり、平成 29 年 11 月 10 日に予定しております第 2 四半期決算発表時に改めて説明させていただきます。

(注)上記の業績予想等につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上